

寿とぶきだい

公民館報

優しく思いやり 明るく楽しい町 寿台

令和5年11月1日現在の寿台
 総世帯数 1,313世帯
 総人口 2,614人
 男 1,209人
 女 1,405人
 松本市寿台公民館
 〒399-0021
 松本市寿豊丘649-1
 TEL. (0263) 58-6561
 FAX. (0263) 86-7964

寿台町会連合会創立50周年によせて

寿台町会連合会長 内山 博行

10月21日の午後から行われた記念祭は、23名の実行委員会の皆さんの努力の結晶が一年前からの綿密な計画と企画のおかげで、盛大に挙行できた事に感謝申し上げます。明善中吹奏楽部の演奏に始まりYOSAKOIの演舞までと趣向を凝らしたイベントは50周年記念祭に相応しい思い出となりました。季節外れの寒さがチヨット残念でしたが、おぼけ屋敷や福引と子どもひろば等多彩な内容と中学生の協力を得て、世代を超えての集いが大いに盛り上がりました。フィナーレの「光るLED風船」は将来の寿台の発展を期待する光となりました。



こわい!
と大人気だった
おぼけ屋敷



YOSAKOI チーム信衆による演舞



ワクワク
子どもひろば

2年前から始動した50周年記念行事検討委員会、昨年には実行委員会を発足し、各町会から多くの方々の協力を得て成し得た周年行事も、今は寿台の歴史の1ページへと変わりました。

実行委員長として使命感へのプレッシャーに押し潰されそうになった事、進捗しない会議に苛立ちを隠せなかった時、実行委員の皆さんの励ましが私を救ってくれました。

「本当にありがとう」
 大勢の人達に支えられ盛会に幕を閉じた記念祭の余韻に浸りつつ、この50周年記念行事が、寿台の皆さんの心の片隅に、いつまでも想い出として残って欲しいと切に願っています。

実行委員長 岸田 浩和



夜空を彩る
LED風船



明善中吹奏楽部の演奏



キッチンカーも登場

第47回寿台文化祭

寿台町会連合会創立50周年記念祭の翌日22日(日)に、第47回寿台文化祭が開催されました。今年も手作りのアクセサリーや、木彫、生け花写真などで彩られた会場に400人余の方が来場され、ステージ発表や模擬店、リサイクル本の配布など様々な催しを楽しみました。

特に、ハロウィンイベントを楽しみたためたくさんの子どもが仮装してきてくれたり、15人も明善中学生ボランティアが運営に協力してくれたり、より一層賑わいのある文化祭となりました。参加者からも「今年も楽しみにしていた」「仮装した子どもたちが可愛くてよかつた」との声が聞かれ、充実した一日となりました。

【寿台公民館】



ハロウィンおめんづくり



桂会の木彫展示



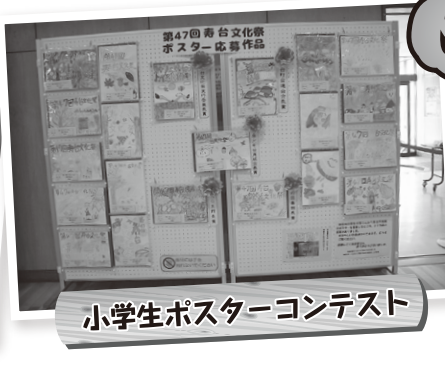
GROOVYのキッズダンス



文化部によるパンの販売



トリックオアトリート!



小学生ポスターコンテスト



豪華! お楽しみ抽選会

第50回寿台秋の体育祭

寿台スポーツ協会長 松田 光陽

9月24日(日)明善小学校校庭にて「寿台町会連合会創立50周年記念行事」として「秋の体育祭」を開催致しました。当日は、例年になく猛暑に終わりを告げるようなさわやかな秋晴れの下、幼児・園児の子供たちから高齢の方々、又係員ボランティアでお手伝い頂いた明善中学校生徒の皆さんを含め、約200名の参加を頂きました。今回は令和元年以来の開催となり、5月球技大会終了後からプログラム検討を始め、係員拡大委員会を経て本番となり、準備等進行に所々戸惑いもありましたが、無事人が人もなくプログラムを終えることが出来ました。次回以降は更に町会の枠を越え、今以上多くの方に参加頂き、交流と親睦の機会となるよう計画致します。

